

# 生産システム科



## (1) 学習目標

- ・素材・生産・販売・リサイクル・廃棄等、ものづくりからビジネス、環境まで総合的に学習することにより、幅広い知識・技術を習得することができます。
- ・工業系から商業系まで幅広い資格・検定試験にチャレンジすることで、確実な知識・技術を身に付けることができます。

## (2) 専門科目

- 1年：工業技術基礎・情報技術基礎・機械工作・簿記
- 2年：実習・製図・材料技術基礎・ビジネス基礎・ビジネスIT  
選択科目：製図・自動車工学・商業技術・ビジネス簿記
- 3年：課題研究・実習・生産システム技術・工業管理技術・商品と流通  
選択科目：地球環境化学・自動車工学・商業技術・ビジネス情報

## (3) 取得可能な資格

工業系：危険物取扱者（乙種各類）・全国工業高等学校長協会（計算技術検定1～3

級・情報技術検定1～3級・パソコン利用検定1～3級・基礎製図検定)、  
ガス溶接技能講習、アーク溶接作業特別教育、小型ボイラー取扱者等  
商業系：日商簿記検定・全商簿記実務検定・ワープロ検定・情報処理検定・商業経  
済検定・パソコン入力スピード検定等

#### (4) 卒業後の進路先 (旧材料技術科)

就職 新日鐵(八幡・大分)、JFEスチール、住友金属小倉、日新製鋼、中山製鋼所  
大同特殊鋼、日本磁力選鉱、住友軽金属、日鉱金属、東陶、石川島播磨重工業、  
岡野バルブ、古河電気工業、東洋製罐、ネオマックス、ネツレン、日立金属、  
大分精密工業、九州瑞穂、ダイハツ九州、日産自動車、ネツレン、CKK、  
日本プラスト、ユニシア九州、大分キャノンマテリアル、ソニーセミコンダクト九州、  
富双シート、TRI大分AE、キャム九州、日東電工、プレゼニウス、ウエルファイト等

進学 九州工業大学、福岡工業大学、九州情報大学、九州共立大学、近畿大学、  
西日本工業大学、日本文理大学等

#### (5) 専門教科の授業風景

##### ①顕微鏡を使い、金属やセラミックの組織を観察



##### ②「物作り」の楽しさ、難しさを、溶接加工を通して学ぶ



③元素分析装置を使い、鋼の炭素含有量を分析



④旋盤による丸棒の製作



⑤焼入れ性を調べるために高温に加熱した鋼を焼入れ



⑥パソコンを使ってデータ処理とレポートの作成

